

医療教育におけるeラーニング (単位数: 2)

担当教員:	都竹 茂樹/森田 晃子/池上敬一		
必修/選択	選択	医療人教育にシステムのアプローチを取り入れ、教育企画ができるようになることを目指す。医師・医学生、看護師などの医療従事者、製薬企業など医療を取り巻く企業におけるeラーニングを活用した教育実践事例を取り上げる。インストラクショナル・デザイン、パフォーマンス・マネジメント、教育・学習に関する理論など指定された視点でそれらのケースを分析し(ケーススタディ)、より効果的・効率的に自組織の教育計画立案を行うための手法を学ぶ。	
開講年次	1前		
	1後		○
	2前		
	2後		◎
前提科目	eラーニング概論		
評価の方法	[課題1]事例分析レポート(1)(30点) 第2回～第5回で紹介された事例のうち1つを取り上げ、指定された分析の視点に基づき報告する。		
	[課題2]事例分析レポート(2)(30点) 第6回～第10回で紹介された事例のうち1つを取り上げ、指定された分析の視点に基づき報告する。		
	[課題3]教育企画書(40点) 自組織で取り組む研修事例を1つ取り上げ、指定されたフォーマットに沿って教育企画書を作成する。		
内容	第1回 オリエンテーション【受講動機、解決したい現場での課題および解決案】		
	第2回 医師・医学生の教育事例【TBLの利点と課題】		
	第3回 医療現場での教育事例(1)「日本医療教授システム学会が目指すこと」		
	第4回 医療現場での教育事例(2)「患者安全を担保できる医療者養成」		
	第5回 患者の教育事例		
	第6回 製薬業界の教育事例(1)【医薬情報担当者(MR)の教育】		
	第7回 製薬業界の教育事例(2)【IDを学ぶトレーナーズ・トレーニング】		
	第8回 最新のeラーニング実践事例【eラーニングアワード】		
	第9回 病院組織の教育事例(1)【ITを活用したプロジェクト活動】		
	第10回 病院組織の教育事例(2)【経営視点とHPI】		
	第11回 教育計画立案に必要なインストラクショナル・デザインの視点【企画書フォーマットの提示】		
	第12回 教育企画書作成		
	第13回 教育企画書の形成的評価		
	第14回 全体討議		
	第15回 教育者に必要な資質(効果的・効率的・魅力的な医療人教育を実践していくために)		